



件名

令和2年12月の定例記者会見について

内容

1. 農／KNOW THE FUTURE2019
第8回ふるさとパンフレット大賞「特別賞」受賞について
・・・農林課 P 1
2. 文化財防火訓練の実施について
・・・消防本部 P 8
3. ふるさと納税を活用した南魚沼地域づくり協議会への応援寄付
・・・U&Iときめき課 P 11

○南魚沼市観光協会からの情報提供

- ・「南魚沼市雪まつり」について

《1月定例記者会見：1月29日（金）午後1時30分～予定》

《お問合せ先》

南魚沼市 総務部 秘書広報課

担当：秘書広報班 上村 直樹

電話 025-773-6658

FAX 025-772-3055

メール hisyo@city.minamiuonuma.lg.jp



件名

農/KNOW THE FUTURE 2019
第8回ふるさとパンフレット大賞「特別賞」受賞について

内容

南魚沼産コシヒカリのプロモーション企画「農/KNOW THE FUTURE」において令和元年度に制作した動画とチラシを「第2回 地域プロモーション大賞」に応募した結果、下記のとおり受賞したことを報告いたします。

記

1. 名称 第2回 地域プロモーション大賞
2. 受賞部門 パンフレット部門（第8回ふるさとパンフレット大賞）
3. 受賞名 特別賞

添付資料

- ・チラシ
- ・ニュースリリース（抜粋）

農KNOW
THE FUTURE
南魚沼産コシヒカリプロモーションビデオ
ファン待望の第二弾
南魚沼市公式WEBページ内
特設サイトにて公開中!



《お問合せ先》

南魚沼市産業振興部農林課

担当：農業振興係 桐生

電話 025-773-6663

FAX 025-773-6710



南魚沼産コシヒカリ

KNOW THE FUTURE



関 隆一 高橋 英八 高橋 真矢 廣田 恵介 小澤 宙幸 南雲 俊宏 桑原 宏太 駒形 圭太 井口 忠道 中沢 芳行 小澤 顕也 駒形 宏伸
 小澤 栄一 関 宏行 桑原 亮 南雲 真司 笠原 貴博 笠原 大輔 須藤 貴史 南雲 裕樹 中沢 洋之 原沢 岳志 田澤 匠



南魚沼産コシヒカリの未来は 僕らに託された



南魚沼産コシヒカリの未来、
南魚沼市民の夢と希望を彼らに託します。
南魚沼市長 林 茂男

就農して数十年。「農業はカッコいい」ことを
この企画から教えられた。
南魚沼市議会議長 小澤 実

南魚沼産コシヒカリの誇りと伝統を
「守る」ため、彼らは「攻める」ことを選択した。
JAみなみ魚沼代表理事組合長 小倉 一男

CONCEPT

農業全体、南魚沼市全体への効果の波及

南魚沼産コシヒカリの販売促進を始め、農業の素晴らしさ、従事する人々のカッコよさをPRすることにより、「職業選択肢としての農業の推進」「農業を契機とした南魚沼市への移住定住促進」「観光業を始めとした市内各種産業の活性化」など、農業全体、南魚沼市全体への効果の波及を目指します。

オール南魚沼による制作チーム結成

JAみなみ魚沼青年部を中心とした管内在住の若手農業者が自ら企画、演出、出演。撮影、編集、デザイン、音楽なども南魚沼市を活動拠点とする若手クリエイター陣が担当。南魚沼の次世代を担う人材がここに集結。まさしくオール南魚沼によるプロモーション企画です。

次世代ならではの新感覚・新発想によるプロモーションの実施

YouTube上でのショートムービーの公開、インパクトを重視したポスター、パンフレットの制作等により、従来の南魚沼産コシヒカリの主な購買層とは異なるターゲット（都市圏に在住する若者世代など）に向けた販売促進活動を行います。

南魚沼市とコシヒカリ

新潟県南部、魚沼盆地の中心に位置する南魚沼市は魚沼コシヒカリ発祥の地です。

山々から湧き出る豊富な雪解け水とコシヒカリの栽培に適した土壌、さらに盆地特有の寒暖差などの恵まれた自然環境と、生産者の代々受け継がれてきた米作りの技とたゆまぬ努力により生産される南魚沼産コシヒカリ。食味・色・つや・粘り、全てのバランスが良い高品質のお米です。

南魚沼市では、年間約4,800ヘクタールのは場で25,000トン、約40万俵（約40万人の1年間の消費量）のコシヒカリを生産しています。

このチラシに関するお問い合わせはこちらまで

ご用命はこちらまで

南魚沼市役所 産業振興部 農林課

〒949-6696 新潟県南魚沼市六日町180番地1

TEL.025-773-6663/FAX.025-773-6710

<http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp>

2020年12月14日

第2回 地域プロモーション大賞 決定！

大賞は【動画部門】青森県弘前市 【パンフレット部門】愛媛県宇和島市

主催：一般財団法人地域活性化センター 後援：時事通信社、共同通信社

一般財団法人地域活性化センターでは、地域の魅力を国内外に発信する広報 PR 活動の一助とするために、地域プロモーション事業の推進を行っています。その一環として、令和元年度より、優れた PR 動画やパンフレットを表彰する「地域プロモーション大賞」を実施しています。

この度、第2回の各賞が決定しましたので下記のとおりご報告いたします。

なお、大賞受賞団体の表彰式を2021年2月（日程調整中）に開催予定です。

記

1. 名称 「第2回 地域プロモーション大賞」
2. 目的 動画やパンフレットを活用して、優れた地域のプロモーションを行っている団体を表彰し、その取り組みを他地域の参考としてもらう。

3. 各賞大賞

▼動画部門（ふるさと動画大賞）

募集テーマ

「会いにいけなくても繋がれる 地域プロモーション動画」

応募作品数：125点 受賞作品数：8点

賞（各1点）	受賞自治体・作品名
大賞	青森県弘前市「101回目への弘前公園の桜（2020）」
優秀賞	佐賀県小城市「小城のおと」
箭内道彦賞	東京都品川区「品川海苔PR動画」
秋吉久美子賞	東京都墨田区「人と人とのつながりを未来へ～駄菓子屋編～」
木川剛志賞	栃木県佐野市「MY CITY」
松原亨賞	宮崎県串間市「温故知新～夢は、南の果てにある。～」
谷中修吾賞	鹿児島県指宿市「読めない、指宿」
地域活性化センター賞	広島県廿日市市「はつかいち物語 愛の取調べ室」

▼パンフレット部門（ふるさとパンフレット大賞）

募集テーマ

「わくわく ドキドキ！ わたしのまちの魅力発信」

応募作品数：107点 受賞作品数：8点

賞（各1点）	受賞自治体・作品名
大賞	愛媛県宇和島市「宇和島本」
優秀賞	香川県小豆島町「小豆島町町勢要覧「わたしは、小豆島。」」
南仲坊賞	栃木県栃木市「地と」
楓千里賞	東京都東大和市「デザインマンホール設置マップ」
バックン賞	埼玉県越谷市「こしがやエモイマップ」
マクン賞	北海道北見市「北見焼肉指南～焼肉といえば北見でしょ。～」
地域活性化センター賞	京都府福知山市「明智光秀からの「謀反のお知らせハガキ」」
特別賞	新潟県南魚沼市「南魚沼産コシヒカリ 農/KNOW THE FUTURE」

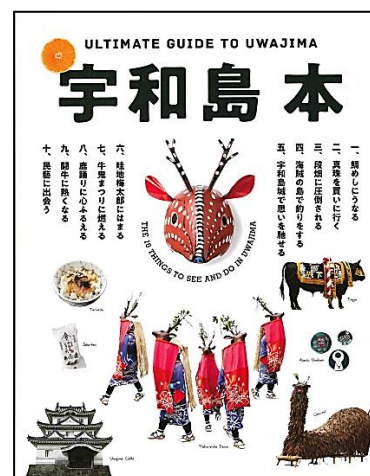
▼大賞作品 青森県弘前市

101回目への弘前公園の桜(2020)



▶大賞作品

愛媛県宇和島市
宇和島本



4. 詳細情報は、地域活性化センターHPもご覧ください！ <http://www.jcrd.jp/>

お問い合わせ先：一般財団法人 地域活性化センター 情報・広報グループ 広報室

広報室長 畠田 / 動画部門 石原 / パンフレット部門 柏木

電話：03-5202-6137 メール：kouhou@jcrd.jp

第8回ふるさとパンフレット大賞 審査結果

開催趣旨

地域活性化センターでは、平成23年度から日本橋プラザビル1階（東京都中央区）に全国の自治体パンフレットを集めた「ふるさと情報コーナー」を設置し、運営してきた（昨年度からはデジタルサイネージによる運営）。

全国各地には、独自のセンスで地域の魅力を発信しているパンフレットが数多くある。当センターでは、全国にある秀逸なパンフレットを発掘し、表彰するとともに地域情報の発信を支援するために、「ふるさとパンフレット大賞」を実施する。

審査委員

審査委員長	南 伸坊 氏	（イラストレーター）
審査委員	楓 千里 氏	（國學院大學研究開発推進機構 教授）
	パクン 氏	（お笑い芸人 パクンマクン）
	マクン 氏	（お笑い芸人 パクンマクン）
	北村 潤一郎	（一般財団法人地域活性化センター 常務理事）

募集テーマ

わくわくドキドキ！ わたしのまちの魅力発信

応募作品数

107点

受賞作品数

8点

賞（各1点）	受賞自治体・作品名
大賞	愛媛県宇和島市「宇和島本」
優秀賞	香川県小豆島町「小豆島町町勢要覧「わたしは、小豆島。」」
南伸坊賞	栃木県栃木市「地と」
楓千里賞	東京都東大和市「デザインマンホール設置マップ」
パクン賞	埼玉県越谷市「こしがやエモいマップ」
マクン賞	北海道北見市「北見焼肉指南～焼肉といえば北見でしょ。～」
地域活性化センター賞	京都府福知山市「明智光秀からの「謀反のお知らせハガキ」」
特別賞	新潟県南魚沼市「南魚沼産コシヒカリ 農/KNOW THE FUTURE」

特別賞

新潟県南魚沼市

南魚沼産コシヒカリ 農/KNOW THE FUTURE



作品概要

南魚沼産コシヒカリの販売促進を始め、農業の素晴らしさ、従事する人々のカッコよさをPRすることにより、「職業選択肢としての農業の推進」「農業を契機とした南魚沼市への移住定住促進」「観光業を始めとした市内各種産業の活性化」など、農業全体、南魚沼市全体への効果の波及を目指している。

http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/ikkrwebBrowse/material/files/group/58/knowthefuture_flyer.pdf

審査コメント

- ・まるで映画のポスターのパロディのようだと思ったら、本当にショートムービーのためのパンフだった。何にしても「目をひいた」。
- ・YouTube上のショートムービーとポスター、パンフレット（チラシ）がトータルで企画デザインされており、その質の高さに圧倒される。チラシを一瞬見ただけでは映画館で上映される作品と勘違いしそう。
- ・YouTubeでは、若手農業者の勇壮なコンバインパフォーマンスが軽快な音楽と共に流れ、コシヒカリの美味しさも伝わってきた。イケメン揃いの皆さんの顔をしっかり確認できるのは、チラシの良さとも言えそう。

受賞団体コメント（新潟県南魚沼市農林課）

この度は大変素晴らしい賞をいただき誠にありがとうございます。

今回のパンフレットは、市を代表する特産品である南魚沼産コシヒカリの販売促進、普及促進事業の一環として作成しました。

農業に従事する人々のカッコよさをPRすることにより、「職業選択肢としての農業の推進」や「農業を契機とした南魚沼市への移住定住促進」など、農業全体、南魚沼市全体への効果の波及も目的としています。

また、従来のコメのプロモーションの常識を覆すこと、農業や農山村地域に対するマイナス・イメージを払しょくすることにチャレンジしました。

今回制作したチラシや関連動画をご覧いただき、若手農業者の熱い思いを感じていただければ幸いです。

審査委員講評



審査委員長 南 伸坊 氏 (イラストレーター)

奇抜で思わず手に取る、元気で楽しそうなビジュアル、手作り感のある親しみの持てるデザイン…と毎年、それぞれ工夫のあるパンフレットを見てきました。

今年の傾向は、オーソドックスに美しいデザインと作り込まれた内容のものが、最終選考に残りました。



審査委員 楓 千里 氏 (國學院大學研究開発推進機構 教授)

大賞の「宇和島本」は、書店で販売されているガイドブックと見間違えるほどの完成度の高さ。メイン特集を「宇和島でやりたい10のこと」で固めながら、サブテーマの「プロが教える写真のコツ」「旅のコラム」「旅の便利帖」を上手く配し、興味が途切れない構成に脱帽でした。

優秀賞の「わたしは、小豆島。」は、登場する島の方の柔らかな表情が、小豆島の穏やかな空気を伝えてくれます。表紙に小さく「小豆島町勢要覧」と記されていますが、観光パンフレットとしても十分役に立つ一冊です。



審査委員 パックン 氏 (お笑い芸人 パックンマックン)

毎年楽しみにしているパンフレット大賞ですが、今年は少し複雑な気持ちで審査に挑みました。きれいな自然、おいしそうな食、優しそうな地元人を見せられても、実際に旅に出かけづらい世の中ですからね・・・。

しかし、パンフレットをじっくり見ているうちに、徐々に気分が変わってきました。日本の地方は本当に恵まれているし、それらを数枚の写真と短い文章でうまく表す術がどんどん高まっているのです。居間の床に全パンフを広げ、一つずつ手に取りながらプチ旅気分を満喫しました。それでも、いつかは必ず現地に駆け付け、五感でその魅力を確認したいと思っています。



審査委員 マックン 氏 (お笑い芸人 パックンマックン)

コロナの渦中、旅も自粛ムードになって観光地もPRしづらくなってしまう、今年はパンフレット大賞への応募が減少してしまうのではないかと心配しましたが、逆に去年よりも応募が増えたと聞き、ホッとしました。こんな時だからこそ、自分の住んでいる町の魅力を再確認出来たのかもしれないですね。

以前のように旅が出来るようになったら是非わが町を訪れてください」という思いが全てのパンフレットから伝わってきました。今年で8回目、毎年レベルがどんどん上がって来ているので、審査が難しくなってきました。



審査委員 北村 潤一郎 ((一財)地域活性化センター 常務理事)

大賞受賞作品をはじめユーモア溢れるユニークな作品が多く見られた昨年度とは打って変わり、今回は地域の魅力をストレートに伝える本格的なパンフレットが数多く並んだ。

とりわけ大賞の「宇和島本」は、奇をてらわずに、観光客にとって魅力的な「宇和島でやりたい10のこと」を前面に掲げ、グルメ、レジャーから地域の歴史文化や祭りに至るまで一つひとつ丁寧に解説している。そうだ、宇和島に行ってみよう。



件 名

文化財防火訓練の実施について

内 容

南魚沼市及び消防本部・消防団合同による文化財防火訓練を実施します。

この訓練は、貴重な文化遺産を火災、震災、その他の災害から守るため消防機関及び文化財関係者並びに地域住民との連携、協力を強化し、併せて市民の文化財愛護の思想及び防災意識の高揚を図ることを目的としております。

記

1. 期 日：令和3年1月24日（日）午前9時00分～10時00分
2. 会 場：南魚沼市宮 坂本神社及びその周辺
3. 主な訓練項目
 - ・初期消火訓練（宮行政区民による消火訓練）
 - ・通報訓練（十二神社氏子総代からの119番通報）
 - ・搬出訓練（宮行政区民による非常持出品の搬出）
 - ・消火訓練（消防団可搬ポンプによる中継放水、消防署多目的消防ポンプ自動車による高所からの放水）

添付資料

文化財防火訓練実施要綱（一部抜粋）

《お問合せ先》

南魚沼市 消防本部 警防課
担当：防災救助係 戸田、山崎、河辺
電話 025-782-5331
FAX 025-782-4500

令和3年南魚沼市文化財防火訓練実施要綱（一部抜粋）

1 目 的

この訓練は、貴重な文化遺産を火災、震災、その他の災害から守るため消防機関及び文化財関係者並びに地域住民との連携、協力を強化し、併せて市民の文化財愛護の思想及び防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 参加団体

南魚沼市・南魚沼市消防本部・南魚沼市消防団六日町方面隊

3 期 日

令和3年1月24日（日）午前9時00分～10時00分

4 会 場

南魚沼市宮 坂本神社及びその周辺

5 訓練項目

- ・初期消火訓練（宮行政区民による消火訓練）
- ・通報訓練（坂本神社氏子総代からの119番通報）
- ・搬出訓練（宮行政区民による非常持出品の搬出）
- ・消火訓練（消防団、消防署による消火訓練）

6 参加車両

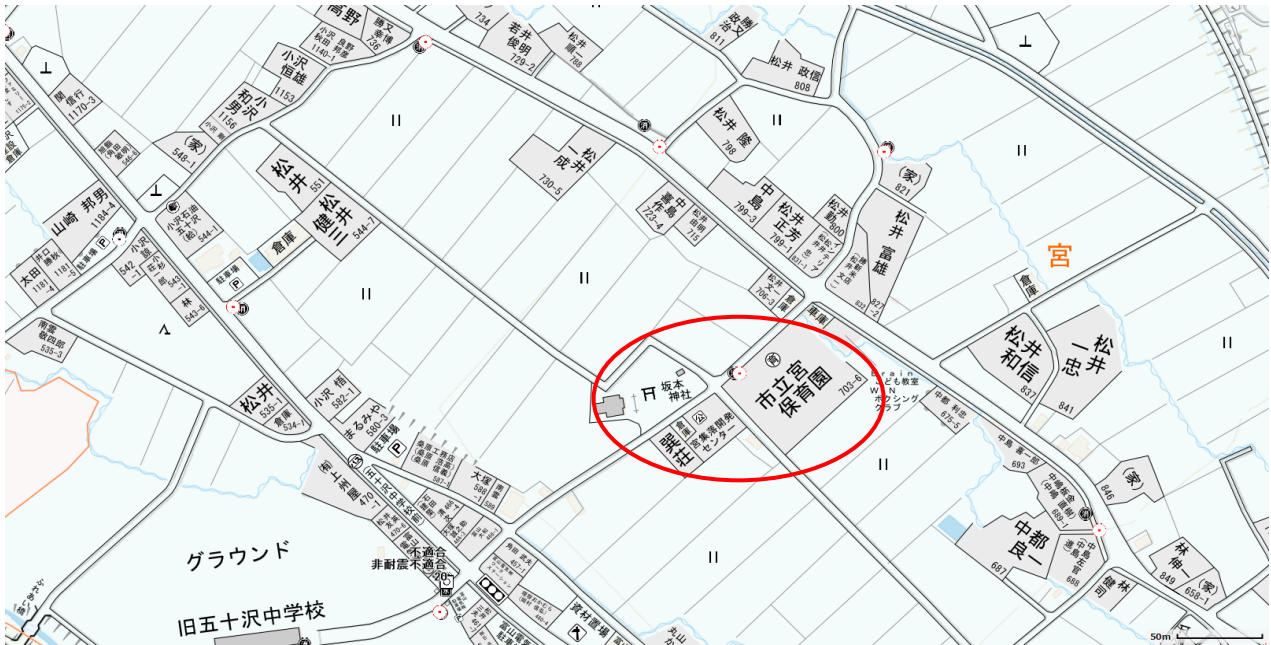
- ・消 防 署…指揮隊車及び多目的消防ポンプ自動車
- ・消 防 団…積載車1台、軽積載車1台

※参考 タイムスケジュール

- 09：00 初期消火訓練、通報・搬出訓練
- 09：15 消火訓練
- 09：20 放水終了・撤収
- 09：30 閉会式

○文化財防火訓練 会場案内図

南魚沼市宮 坂本神社



報道資料

報道機関 各位



令和2年12月28日

南魚沼市総務部U&Iときめき課

件名

ふるさと納税を活用した南魚沼市地域づくり協議会への応援寄附

内容

南魚沼市では、ふるさと納税制度を活用し、南魚沼市地域づくり協議会への応援寄附の受付を12月15日から始めました。

応援いただき寄附の一部については、市から各地域づくり協議会への交付金に上乗せして交付し、地域コミュニティ活性化事業の活動に充てられます。

詳しくは添付資料をご覧ください。

添付資料

「南魚沼市地域づくり協議会への応援寄附」チラシ

《お問合せ先》

南魚沼市総務部U&Iときめき課

担当：まちづくり班 中俣

電話 025-773-6659

FAX 025-772-3055



南魚沼市地域づくり協議会への応援寄附！

ふるさとの地域を応援しよう！！



南魚沼市では、ふるさと納税において、市内にある12の地域づくり協議会を応援する寄附を新たに始めました。

いただいた寄附金の一部は、市からの交付金として地域づくり協議会へ交付され、**地域コミュニティ活性化事業の活動に充てられます。**

地域づくり協議会とは

合併前の旧村地区を1つの単位として設置されています。

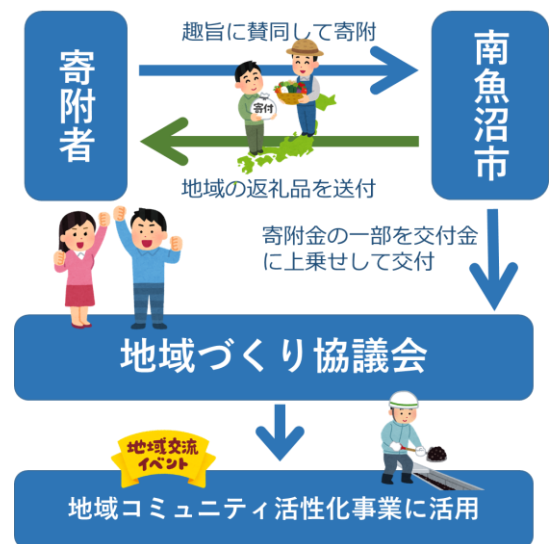
市民主体のまちづくりを推進するため、地区独自の特性を生かしつつ地域を活性化し、住民の連帯を深め、安心・安全の社会・美しい環境づくりを目指す**地域コミュニティ活性化事業**をおこなっています。



南魚沼市にある地域づくり協議会

大和地域 (合併前大和町)	浦佐地域づくり協議会
	藪神地区地域づくり協議会
	大崎地区地域づくり協議会
	東地区地域づくり協議会
六日町地域 (合併前六日町)	六日町地区地域づくり協議会
	五十沢地域づくり協議会
	城内地域づくり協議会
	大巻地域づくり協議会
塩沢地域 (合併前塩沢町)	塩沢地区まちづくり協議会
	上田ふるさと協議会
	中之島地区まちづくり協議会
	石打地区まちづくり協議会

地域づくり協議会応援寄附の仕組み



地域コミュニティ活性化事業とは

応援頂いた寄附金はそれぞれの地域づくり協議会で地域コミュニティ活性化事業に活用させていただきます。

具体的には・・・

- ・道路側溝蓋の交換、側溝修繕、小規模舗装修繕
- ・水路補修や改修、水路の浚渫など
- ・地域活性化のためのイベント
- ・健康増進活動、地区広報活動など

URL

お申込みはインターネットから！（ふるさとチョイスへ）

<https://www.furusato-tax.jp/feature/detail/15226/8466>



選べる返礼品や寄附の方法は裏面へ

選べるお礼の品

南魚沼市では地域づくり協議会への応援寄附用にお礼の品をご用意しています。

- ※この制度への寄附は、ふるさと納税対象です
- ※自己負担 2,000円で地域づくり協議会を応援できます



寄附金額90,000円

はちみつ・すいか・お酒セット
(4月・8月・12月の全3回お届け)



寄附金額90,000円

南魚沼仕込み 11種36品
(毎月お届け全3回)



寄附金額30,000円

南魚沼仕込み 8種13品
粕漬け・味噌漬け
魚肉・ウィンナー



寄附金額30,000円

南魚沼うまいもの
詰め合わせ



寄附金額30,000円

魚沼発酵酵素Le Riz・
ユキオトコサイダーセット



寄附金額30,000円

清流・美雪ますの
3種類故郷詰め合わせ

寄附完了までの流れ

手順① 南魚沼市の地域づくり協議会応援寄附の特集ページにアクセス

URL <https://www.furusato-tax.jp/feature/detail/15226/8446>



手順② お申込み手続きを行う

上記の特集ページからお礼の品を選択し、お礼の品ページを表示。
 よりページに従い入力を進める。

手順③ 決済を完了する

ご利用可能な決済方法は右の通りです。

ご利用可能な決済方法

クレジットカード払い／楽天ペイ／Amazon Pay／
メルペイ／PayPal／d払い／auかんたん決済／
ソフトバンクまとめて支払い／ネットバンク支払い

手順④ 寄附完了

後日、お礼の品と別途、寄附受領証明書をお送りいたします。
※寄附金控除手続きもお忘れなく！

寄附の手順やふるさと納税制度についてのお問い合わせはこちら！

新潟県南魚沼市U & I ときめき課まちづくり班

【TEL】 025-773-6659 【FAX】 025-772-3055 【Mail】 furusato@city.minamiuonuma.lg.jp

令和2年度 南魚沼市雪まつり 開催の中止について

「令和2年度 南魚沼市雪まつり」は、開催を取りやめる運びとなりました。

理由といたしましては、新型コロナウイルス感染症の感染が南魚沼市内及び新潟県内でも発症・拡大している現状を鑑みて、来場者や関係者の皆様、そして開催地区でもあります六日町地域住民の安全面を最優先に、関係各位で検討を重ねた結果、令和2年度南魚沼市雪まつりを「中止」する判断を致しました。

ご来場を楽しみにしていた皆さま、関係者の皆さまにはご迷惑をおかけしますことを心よりお詫び申し上げますとともに、ご理解をお願い致します。

なお、延期はございませんのでご了承ください。



※画像は過去の南魚沼市雪まつりの様子です。

南魚沼市雪まつり実行委員会

事務局：一般社団法人 南魚沼市観光協会

(担当) 植田

電話：025-783-3377 FAX：025-783-3388

Eメール：inf@m-uonuma.jp

URL：http://m-uonuma.jp/